

ae 社協だより

福祉 あさくち

第13号

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

- ☐ 本 所 浅口市鴨方町鴨方73 TEL 0865-44-7744
- ☐ 金 光 支 所 浅口市金光町占見新田751 TEL 0865-42-7308
- ☐ 寄 島 支 所 浅口市寄島町7540-5 TEL 0865-54-3317
- ☐ カニ丸の家 浅口市寄島町16089-17 TEL 0865-54-3113

www.fukushiokayama.or.jp/Asakuchi/

みんなの力で みんなが笑顔

社協会費へのご協力を お願いします

会費は、年会費として

個人会員 一口 1,000円

団体会員 一口 3,000円 以上

◆納入方法は

会費は原則として各町内会長（自治組合長）さんを通じてお願いしています。
ご賛同いただく際に納付・領収書に住所、氏名、金額をご記入ください。

（※既存の会員の方には、住所、氏名、金額を印刷させていただいております）

町内会長（自治組合長）さんは取りまとめていただきましたら、会費と納入書を社会福祉協議会本所・各支所の窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

（※領収書は取扱者印を押印の上、会費納入者にお渡しください）

会員章を玄関に貼りましょう

浅口市社会福祉協議会会員章

◆皆様から寄せられた会費は

- 各地域で開催されるいきがいづくり「ふれあいいきいきサロン」
- 子育てに対する援助「子育てサロン」
- 一人暮らし高齢者に食の確保と訪問「給食サービス」
- 寝たきり老人等への援助「ふとん丸洗いサービス」
- 一人暮らし高齢者への孤立防止・安否確認活動「ご近所福祉ネットワーク」
- ボランティア活動援助「ボランティア協力校助成」
- 在宅で介護している家族の組織化と支援「介護者の会」
- 社協だより「福祉あさくち」の一部

声

住民ニーズに沿ったサービス展開を

浅口市民生児童委員協議会長

今井 孝明さん

社会福祉協議会では、多岐にわたる福祉ニーズに応えるため、行政面では解決しにくい諸施策を推進しています。そして地域住民に密着した事業の費用として、社協会費を地域のみなさんにご協力をいただいています。元気で明るい地域社会の実現を目指して、今後とも住民のニーズに沿ったサービスの提供と時代に即応したサービスに努めてもらいたいと思います。現在、高齢者施策に偏重している感がありますので、子育て支援、障害者施策も充実してほしいと思います。

声

ボランティアの活性化に役立てて

寄島町・早崎町内会長

頃末 昭さん

高齢化がすすむにつれて、独居老人や高齢者世帯が増えています。そうすると近隣同士での助け合いが不可欠となります。社協会費は、住民が拠出し、住民が福祉活動の参画する仕組みとして意味のあることだと思っています。社協では福祉団体の活動のための資金の助成をしています。このことも大切ですが、社協会費は、近隣でのボランティア精神の醸成に役立つような、研修会などにも充当してほしいと思います。

すすむ少子高齢化

地域のたすけあいで 福祉の充実を

浅口市
高齢化率
28.6%

(平成21年7月1日現在)

福祉の充実のためには「自助」「公助」「共助」のバランスが大事といわれています。社会福祉協議会では、地域福祉を推進する団体として、共助に注目しています。現在、浅口市全域に福祉委員を配置しており、地域の「福祉の応援団」として、きめ細かい福祉をすすめてまいります。さらに、地区社協制度を導入し、地域の福祉課題を早期に発見する福祉力を育ててゆきたいと考えています。市民の皆さんのご理解とご参画をお願いいたします。



市内小学校児童数

	S45年	S55年	H2年	H12年	H17年	H19年	H21年
金光竹小	215	347	179	120	102	94	90
金光小	476	671	383	359	387	366	358
金光吉備小	295	330	230	189	185	213	226
鴨方東小	488	588	403	366	340	341	340
鴨方西小	306	562	459	230	203	200	195
六条院小	535	877	671	433	465	454	441
寄島小(東)	377	306	159				
(西)	402	431	325	363	367	326	276

上段：19年度
中段：20年度
下段：21年度

平成
21年度

おめでとうございます

ボランティア功労者表彰

浅口市社会福祉協議会では、多年にわたりボランティア活動が続けられた方にボランティア功労者表彰を贈っています。本年は6月19日に17人の方を表彰しました。今後も福祉推進のため、一層のご尽力をお願いいたします。

◆受彰者紹介

・実松美恵さん

(金光町 施設ボランティア「しゃぼん玉」)



しゃぼん玉設立当初から活動に参加され、自らが習得した大正琴で、高齢者施設での演奏を熱心に続けている姿勢は会員の手本ともなり、また高齢者福祉にも大きく貢献をされています。

・児島あい子さん

(金光町 施設ボランティア「しゃぼん玉」)



しゃぼん玉発足以来の監査役を担い、ボランティアセンターで開催するふれあい喫茶の企画推進役、地元のかいイベント時の活動も精力的で会員仲間から大いに信頼を寄せられています。

・高橋淳子さん

(鳴方町 収集ボランティア「ベル」)



平成11年より所属され、定例会での古切手等の分類作業もこつこつと丁寧に進められ、ボランティアに対する姿勢は柔軟かつ積極的で、いつも笑顔で協力的に地域への貢献をされています。

・八方和子さん

(鳴方町 地域ボランティア「コスモス」)



面倒見が良く頼もしい存在でサロンへの協力は大きく、会員からも慕われています。コスモス会員として、地域の方との交流も積極的に地域福祉へ大きく貢献されています。

・立野チエ子さん

(鳴方町 地域ボランティア「コスモス」)



地域の繋がりが希薄になつてきている中での、見守り・助け合いの精神は旺盛で、六条院地域の高齢者福祉への取組みは熱心で、会員からの信望も厚く後進の育成にも力を注がれています。

・横内桂子さん

(鳴方町 サンパレス桃花ボランティア)



長年に渡り施設でのシーツ交換や、お花見、夏祭り等の施設外行事の手伝いにも熱心に参加され、他のボランティアにも所属されながら、地域や高齢者福祉への取組みも活発で、活動は他の模範となっています。

・山口浜子さん

(鳴方町 地域ボランティア「たんぼぼ」)



平成14年より6年間たんぼぼの代表を務め、現在のたんぼぼの活動の基盤を築いて来られました。活動開始から13年間、後進の育成に率先して取組み、会員や地域の方からも慕われ、地域の福祉活動に大きく貢献してこられました。

・岡本スミエさん

(鴨方町 陶芸ボランティア)



地域のふれあいサロン、毎月市内の施設を訪問しての作陶指導にも積極的に活動されるなど、障害者福祉への理解も深く、地域での支えあい、助けあいを大切に献身的に活動されています。

・森脇八重子さん

(鴨方町 食事サービス「えぶろん」)



10余年の活動中には、会長として会の運営が円滑に進むよう原動力となり、温厚で和やかな性格は影となり、日向となり会員皆さんの支えとなり、会の活動に大きく貢献してこられました。

・遠藤晴美さん

(鴨方町 食事サービス「えぶろん」)



長年地区役員として、明るい笑顔で利用者さんとも関わりを深め、それを会の運営に繋げるパイプ役としてえぶろんの活動を支えてくださり、地域の高齢者福祉に貢献してこられました。

・虫明通子さん

(鴨方町 食事サービス「えぶろん」)



「たんぼぼの会」発足当時から何事においても積極的に行動され、若い人達と年長組とのパイプ役となり会のスムーズな運営を図られ、副会長



長年「えぶろん」の配食を担当され、活動にも積極的に参加し、利用者さんへの細やかな声かけ、安否確認も熱心実践されて利用者さんに大変喜ばれ厚い信頼を得ています。

・加賀田敏子さん

(鴨方町 託児ボランティア「プーさんクラブ」)



クラブの発足当初より活動が続けてこられ、会の運営にも積極的に参加され、持ち前の明るい笑顔は、子ども達は勿論その場を和やかにしてくれます。クラブにとってかけがえのないメンバーです。

・西脇路代さん

(鴨方町 託児ボランティア「プーさんクラブ」)



活動は常に前向きに参加され、柔らかな笑顔は周囲を和ませ、温厚な人柄に加えて特技のお絵かきは子ども達にも人気があり、会員の信望も厚くクラブには不可欠な一員です。

・川崎雅子さん

(寄島町 介助ボランティア「たんぼぼの会」)



「たんぼぼの会」発足当時から何事においても積極的に行動され、若い人達と年長組とのパイプ役となり会のスムーズな運営を図られ、副会長

・黒川景子さん

(寄島町 介助ボランティア「たんぼぼの会」)



人を楽しませること、楽しませることが上手で、その場の雰囲気がとても和みます。副会長と会計という重責にもしっかりと任務を果たしておられ、細やかな気遣いで会の運営の一翼を担ってこられました。

・荒川照子さん

(寄島町 給食ボランティア「ガザミの会」)



「ガザミの会」発足以来、長年に渡り率先してボランティア活動をされています。地区委員として、利用者の方への細部にわたる気配り、声かけ、見守りも熱心で、会員の良きお手本となっています。

・岡田公明さん

(寄島町 給食ボランティア「ガザミの会」)



会の創設以来、地区への一括配達・個別の配食もされておられ、皆さんとの和を保ちながら円滑な会の運営に努力され、地域の高齢者福祉活動に貢献してこられました。

として後進の育成にも尽力されています。

夏のボランティア体験

やさしさと思いやりを発見

194人が市内外で活動

2009

夏のボランティア体験は社会福祉協議会が毎年、夏に開催する中学生以上の方を対象としたボランティア体験です。社会福祉施設や地域のボランティアグループ等での体験を通じて、福祉やボランティアについての理解を深めると同時に、さまざまな出会いの中から、新しい発見や「ともに生きていく」視点について考える機会を提供しています。

将来、福祉にも目を向けたい

鴨方中学校 2年

亀高 正暉君



サンパレス桃花で活動

僕にはおじいちゃんがいるので、福祉の仕事に興味がありました。サンパレスに行ってみて、最初は共通の話題がなく話はずみませんでした。車いすを押すのも向きを変える時なども難しかったです。野球の話で盛り上がり、少しずつ会話も増え、戦争の話もたくさん聞かせてもらいました。施設の方も大変な仕事をしているので、少しでも手助けになればいいと思います。夏ボラの経験をもとに、福祉に関する資格にも関心を持つようになりました。

優しく接してもらい感謝

寄島中学校 3年

頃末 実可さん



菩提樹で活動

活動がお菓子づくりということでした。「それなら自分にもできる」と思い菩提樹を選びました。精神障害者の方とケーキやクッキーを作りましたが、一度にたくさん作るのも、混ぜるのが大変でした。また、袋詰めも難しく、利用者の方に手伝ってもらったこともありました。活動していて物静かであまり話をしないのかなと思っていた方から、気軽に声をかけられたことがありました。最初の印象でその人のことを決めてしまわずに、よく話をしてみないとその人のことはわからないなと思ったことが、夏ボラで心に残ったことです。

元気な子どもたちが大好き!!

寄島中学校 2年

大室 実穂さん



竜南保育園で活動

保育園でボランティアをしてみようと思ったのは、以前に学校の職場体験で訪問したことがあったからです。私は、子どもが好きで見ているだけでも元気になれます。子どもたちはすぐに打ち解けてくれます。私のそばに寄ってきてくれて、とてもうれしかったです。水遊びや色塗りなど、子どもたちと一緒に楽しめました。将来は子どもたちに関係する仕事につけたらいいなと思っています。

平成20年度 事業・決算報告

平成20年度、社会福祉法人浅口市社会福祉協議会の事業報告書・財産目録・貸借対照表ならびに収支計算書が、理事会、評議員会で承認されました。
市民の皆様、関係機関の方々のご理解とご協力そしてご指導の賜ものと心からお礼申し上げます。

事業報告（主な事業）

法人運営	寄島地区 1,684世帯 加入率72%	
○理事会等の開催	評議員会 3回	○地域福祉事業
	理事会 5回	1. 高齢者福祉事業（年間ベース）
	監事監査会 1回	・給食サービス 延べ5,434名に配食
○住民座談会の開催状況		・布団の丸洗い 66名が利用
9地域で開催 参加者201名		・ふれあいサロン(64地区) 延べ11,826名が参加
(内容) これからの地域づくりについての意見交換（グループワーク）		2. 介護サービス事業（年間ベース）
○福祉委員の活動状況		・居宅介護支援事業 ケアプラン作成 1,783件
鴨方地区 109名（活動内容）一人暮らし高齢者の見守り・相談相手、サロン活動、福祉掲示板管理等		・訪問介護事業 ヘルパー訪問 10,956件
○住民会員制度による社協会費の状況		・通所介護事業 デイサービス利用者 7,542人
鴨方地区 3,756世帯 加入率69%		・福祉用具貸与事業 在宅福祉用具 490件
金光地区 2,807世帯 加入率72%		3. 自立支援事業
		・障害者（児）に訪問介護による自立支援 615件
		4. 福祉資金貸付事業 3件 83千円（相談件数11件）
		5. 高額療養費貸付事業 4件 995千円（相談件数5件）
		6. 日常生活自立支援事業 5件（相談件数5件）

財産目録

平成21年3月31日

(単位：千円)

科 目	摘 要	金 額
1.流動資産		99,153
現預金		75,604
現金		50
未収金		23,499
2.固定資産		878,320
(1)基本財産		5,500
基本財産	定期預金	5,500
(2)その他の固定資産		872,820
建物		1,032
構築物		422
車両運搬具		8,011
器具及び備品		2,108
小口現金貸付金		241
退職共済預け金	職員退職金	42,661
貸付金	生活福祉資金	1,100
地域福祉振興基金積立金	定期預金	240,291
地域福祉活動基金積立金	定期預金	130,000
投資有価証券	国 債	379,954
運営資金積立預金	定期預金	67,000
資 産 合 計		977,473
1.流動負債		12,919
未払金		11,506
預り金		1,412
仮受金		1
2.固定負債		39,129
退職給与引当金		39,129
負 債 合 計		52,048
差 引 純 資 産		925,425

一般会計収支報告

平成20年4月1日～平成21年3月31日

収 入	(単位：千円)
会費収入	9,227
寄付金収入	7,534
補助金収入	49,366
助成金収入	11,886
受託金収入	1,221
事業収入（利用料、用具貸与）	5,952
貸付金償還金収入	1,945
共同募金配分金収入	6,580
負担金収入（シルバー負担金）	11,121
介護保険収入	111,494
居宅自立支援収入	1,251
雑収入	325
受取利息配当金収入	5,634
退職共済返還金収入	167
収入合計	223,703

支 出	(単位：千円)
人件費支出	148,221
事務費支出	22,944
事業費支出	33,894
貸付事業等支出	1,078
補助金支出	874
車両運搬具取得支出	6,633
退職共済預け金支出	6,056
経常支出合計	219,700
当期資金収支差額合計	4,003

鴨方

●民生委員との合同研修を定期化 地域での協力関係が構築

鴨方町では110名の福祉委員が、それぞれの地域で一人暮らしの高齢の方や高齢者だけで生活されている方への、見守り・声かけ活動を行っています。

「介護保険を使いたいけど、どうしていいかわからない。」
「二人暮らしなので、緊急時はどのようにしたらいいのか。」
などの心配事を聴き、民生委員さんや社会福祉協議会、地域包括支援センターに連絡して、解決の手助けを行っています。

相談を受けた際に、少しでも役に立つ情報を得ようと2ヵ月～3ヵ月に1度、勉強会や交流会を開催しています。



今、福祉委員は 広がる福祉のネットワーク

浅口市社会福祉協議会では、住民の皆さんが、住み慣れた地域で安心して暮らすため「地域の福祉」を高める取り組みのひとつとして、福祉委員を設置しています。福祉委員は地域住民と協力し、地域の見守りや地域福祉課題の解決を図ることを目的としています。

今号では、福祉委員の活動の一端をご紹介します。



	愛 称	発足年月	人 数	組 織
金光地区	いきいき金光サポーター	2008年10月	71人	会長 (1) 副会長 (2)
鴨方地区	ハートフル福祉員	2002年3月	109人	会長 (1) 副会長 (3) 地区委員 (9)
寄島地区	はまかぜサポーター	2008年1月	48人	会長 (1) 副会長 (2) 運営委員 (3)

金光

●福祉情報の周知で「手ごたえ」 各種事業の利用者増加

金光地区に福祉委員が誕生して10年で1年になります。当初は福祉委員という名の下での活動に戸惑いや不安の声が聞こえましたが、民生委員と交流を重ねるうちそうした声はなくなってきました。

金光町全域に「いきいき金光掲示板」の名称で、社協情報を掲示するパネルが4月に完備しました。これを受け福祉委員に掲示板の管理者の立場で、「近所福祉だより」として「車いす及び車いす移乗車両貸出」、次いで「一人暮らし高齢者のふとん丸洗い」の2事業について掲示をお願いしました。その結果、相次いで掲示板を見たとの依頼や問い合わせが日増しに増加、掲示板の効果は上々となっています。

利用状況の推移

	21/4月～5月	21/6月～7月
車いす貸出	3件	6件
車いす移乗車両貸出	3件	6件
	前年実績	今期現時点
ふとん丸洗い	8件	20件



寄島

●近所ならではの見守り実施 地域連帯、さりげなく

寄島地区では福祉委員のメインの活動として「見守り声かけ活動」を実施しています。対象者は70歳以上の独居、75歳以上の方のみの世帯です。この日は、絵手紙の暑中見舞いを持って訪問。チェックリストには1ヶ月の日軸があり、「逢って話をしたら：○」「見かけたなら：△」「電灯がついていたら：□」などを記入して、意識的な見守りを実践しています。しかも「さりげない」見守り声かけをしています。さらに、この活動が発展して、ゴミ出しのお手伝いを定期的にされている方もいるようです。現在、対象者は24人です。



福祉委員の役割

◆みつける

「だれを？」

- ①地域で困っている人
- ②一人暮らしの人
- ③高齢者だけの世帯

◆しらせる

「どうへ？」

- ①まずは、民生児童委員へ、その後必要に応じて自治会長へ
- ②複雑な問題や福祉サービスが必要とする場合は、浅口市社会福祉協議会、または市役所包括支援センターへ

◆ひろめる

「何を？」

- ①困っている人に、さまざまな福祉サービスや情報を

◆つなげる

「どんな？」

- ①地域の福祉委員同士で
- ②地域の福祉関係者と
- ③地域の人々や地域にある団体と



・運動！！

毎週月水金と近くの広場でグラウンドゴルフをしょうります。8月の暑い時にはちょっとお休みをせんといけんけど、練習に行くと皆さんがよう相手をしてくださります。この前も2回もホールインワンをしたり、月例会で準優勝したら皆さんがたいそう褒めてくださりました。

・趣味！

手芸が大好きじゃなあ。特に手まりとの出会いは娘時代で母がしょうりました。その当時は特に興味ものうてしょうらんかったけど、金光町の老人大学に行きだして色々習わせてもらっているうちに手まりに再会し、母が昔ようしょうたなあと懐かしく思ってやってみようと思いました。

平成の初め頃から月に多い時で8～10回、玉島の施設にボランティアで行きしょうりました。97歳まで楽しんで続けました。

今もキーホルダー用の手まりを警察に寄付したり、円通寺に頼まれて作ったりしょうります。毎日誰かしら家に尋ねて来られるから張合いがあります。

無意識に糸を選んで作りようたんですが、ある方から7色で縁起がええなあと言われてほんまじゃなあと後から気付いたんじゃわ（笑）



・数々の受難も

昭和9年じゃったかな、上の子がお腹の中における頃に室戸台風が来て家の一階が水に浸かったこともあったなあ。

岡山空襲にも遭い一家5人、火の海の中、体が不自由な義母を抱え逃げた事もあった。そして、泥棒に入られたことも…

でも、今は幸せなんよ～！！

・元気の秘訣は？

若い頃、よう働いたからかなあ。戦後、金光に帰ってから開墾から百姓を始めたけんなあ。苦労したけん元気なんかなあ（笑）

「手先をよう使うて、規則正しい生活をしょうるけんかなあ。それと感心するのが今でも好奇心満載なところかなあ。」（お嫁さん談）



お母さんを懐しんで手まりを作る木村さん

浅口市

戦没者追悼式の

お知らせ

平成21年度浅口市戦没者追悼式が左記により、執り行われます。

戦没者1,337柱のご英霊に対しまして、市民の皆様と共に追悼の誠を捧げたいと思います。多くの皆様の参列をお願いいたします。

記

〔日時〕 10月2日(金)

午前10時～11時

〔場所〕 浅口市中央公民館

〔主催〕 浅口市・

浅口市社会福祉協議会

追悼式に
ご出席を

介護手当支給のご案内

日常的に介護が必要な重度要介護者・障害者を在宅で介護されている方に対し、在宅介護の労をねぎらう目的で介護手当を支給します。

対象者

浅口市に住民票を有し下記の方を介護されている配偶者、家族等の方で市民税所得割のかかっている方

- 1 要介護4または5の方、またはそれに準ずる方
- 2 日常的に介護を要する重度障害児・者の方（身障手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳を所持する方）

※介護認定のない方は、民生委員・保健師もしくは医療機関の証明がある日常生活動作状況票の提出が必要となります。

支給手当額

5,000円（月額）

支給対象期間

平成20年10月～平成21年9月分

受付期間

平成21年10月1日～平成21年10月31日

申請手続き

社会福祉協議会にあります所定の申請用紙にご記入の上ご提出ください

手当金は口座振込になりますので、口座番号の分かる通帳をご持参ください

お問合せ

社会福祉協議会本所・支所まで

平成21年度

赤い羽根募金

じぶんの町を良くするしくみ。

共同募金は「たすけあい」の心を育てるとともに、民間社会福祉事業に必要な資金を集める募金運動です。福祉ニーズが多様化する今日、柔軟かつ緊急に対応できる民間の福祉活動が重要性となつていきます。本年度も皆さまのご協力をお願いします。

10月1日
▼
12月31日

カメラレポート



▲そば打ち習ってボランティア
金光手打ちそばボランティアのみなさんの指導でそば打ちに挑戦しています。今後は地域のサロンやイベントでの活躍が期待されます。

▼ラジオ体操練習会
夏休みを前に六条院小学校では、老人クラブの方を招いてラジオ体操の練習を行いました。



▲手話奉仕員養成講座【基礎編】
昨年の入門編に引き続き、本年度は基礎編を実施して手話奉仕員を目指します。



▲ふとん丸洗い
寝たきりや独居高齢者等を対象にふとん丸洗いを実施しています。ふかふかの布団が届けられ、好評です。



◀ふれあい喫茶
地域のふれあいを目的にしゃぼん玉のメンバーが企画実施しています。金光ボランティアセンターを会場に寿光園の利用者も参加しました。

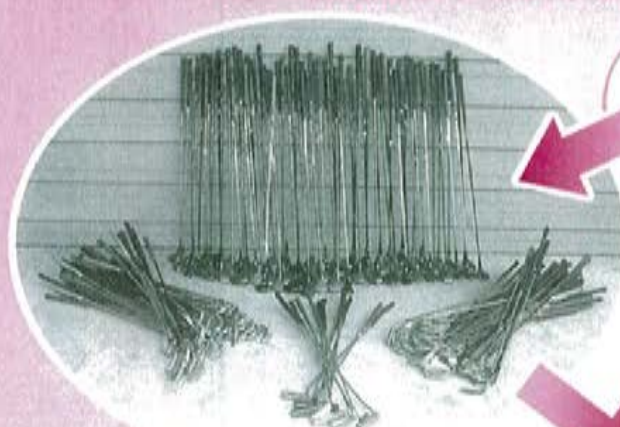
『ゴルフクラブで杖』完成しました

ご不要になった
ゴルフクラブを使った杖が完成しました。
ご協力ありがとうございました。

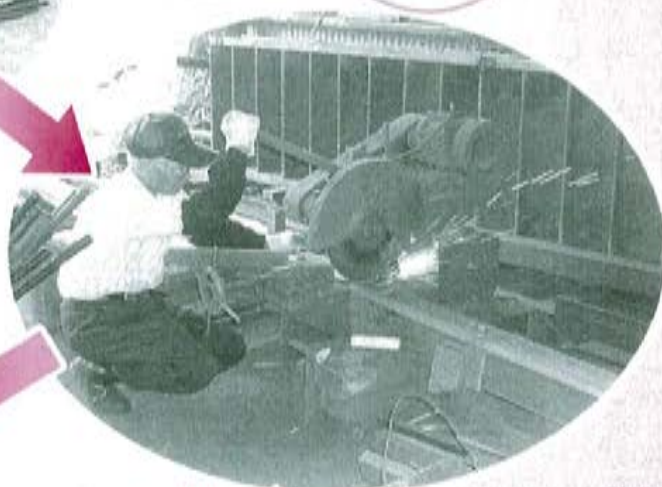
～ゴルフクラブで杖ができるまで～

発案

①鴨方町の大野敦生さんから「不要になったゴルフクラブを杖にする取り組みをしたらどうか」とご提案をいただき、ゴルフクラブを再利用して歩行介助用の杖を作ることが始まりました。



②お寄せいただいたクラブは約200本。
杖の先になるボールは笠岡カントリークラブさんにご提供いただきました。



③クラブの先を落とし、ボールに穴をあけ、それを強力な接着剤でつなぎ合わせます。
ボールの下を切り落とし、平らにします。



④ゴルフクラブの杖が完成。

◎ゴルフクラブの杖 無料でおゆずりします

この杖をご希望の方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

社協本所各支所にも置いていますので、最寄りの社協までお越しください。

地区の公会堂など人の集まる場所でもどうぞご活用ください。



⑤軽くて丈夫な杖はなかなかの好評です。

老人
クラブが
訪ねる

浅口探訪⑩「宮の石橋」

みや いし ばし

鴨方西地区老人福祉会

(川崎芳正会長、会員101人)

鴨方町・鴨山の東南麓に鎮座する鴨神社の敷地内に、「宮の石橋」と呼ばれる橋がある。長い板状の石6枚を反らせて整えられた太鼓橋で、隨身門に至る石段の手前に架けられている。橋の建造年代は不詳だが、鴨方の町筋からの参道を上ってくる参拝者のためにつくられたものであろうとされている。

「昔は通学路としてこの橋を通ったなあ。あの時はみんなお昼ご飯を食べに戻っていたよ。あの頃と周りの様子は変わっていないなあ」

「川崎芳正さん」と神社の蟬が喧騒を重ねる中、会員が懐かしそうに往時の様子を語ってくれた。



「その頃は晩照会といって体の鍛錬の為に、この鴨神社から石橋を通って向こうの稻荷山まで走る子供の会があったねえ、朝が早くてつら

いんだけど近所の子供が大勢参加していたよ。」(川崎芳正さん)と、昔の子供たちにとって、この石橋付近は馴染みが深い所のようだ。

「最近散歩コースで鴨神社を訪れる人も多いよ」(米本泉さん)と近くの町家公園のボランティアもされている会員さんが現在の石橋付近の様子も教えてくれた。今では、町家公園からも鴨神社に参拝できる道が伸びており、取材当日も散歩を楽しんでいる方を何人か目にする事が出来た。

「鴨方に過ぎたるものが三つある 拙斎、素我、宮の石橋」と古い里歌にも詠われた鴨方三奇の一つ、宮の石橋。今も昔も変わらずに地元の人々に親しまれている。(参考「鴨方町史」)



みんなの食育

一物全体食

いちぶつぜんたいしょく

「一物全体食」とは、

野菜でも魚でも、

そのものの丸ごと命を

いただくということです。

例えば、大根なら葉っぱも

身も皮も

料理に工夫して、

捨てることなく

丸ごと食べることこそ、

食へ物へ感謝することであり、

心遣いなのです。

お米も、きれいに

精米した白米よりも、

玄米や胚芽米の方が

栄養が豊富だということは

皆さんもよく知っていると思

います。

ちなみに、玄米と白米を庭に

撒いておくと、

小鳥は玄米だけ選んで食べます。

漢字にすると米へんに白は、粕…カス

米へんに健康の康で、糠…ヌカです。



篤志御礼

(平成21年7月20日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

鴨方町

- 亀岡健二さん(小坂東)より
- 亡父 正之さんの香典返し
- 田淵純雄さん(本庄)より
- 亡母 蒲さんの香典返し
- 佐藤 均さん(深田)より
- 亡母 徳恵さんの香典返し
- 山本信義さん(地頭上)より
- 亡母 竹野さんの香典返し
- 北村 修さん(小坂西)より
- 亡父 昭光さんの香典返し
- 岩井義明さん(本庄)より
- 亡父 虎雄さんの香典返し
- 黒川啓己さん(六条院西)より
- 亡母 八重さんの香典返し
- 横山なおみさん(六条院中)より
- 亡父 豊さんの香典返し
- 多井 伸一さん(鴨方)より
- 亡父 寛さんの香典返し
- 池田勝子さん(六条院中)より
- 亡夫 耕一さんの香典返し
- 井上佳代子さん(小坂西)より
- 亡夫 昌樹さんの香典返し
- 高田陽一さん(六条院中)より
- 亡父 謙次さんの香典返し
- 河田康児さん(小坂東)より
- 亡父 剛さんの香典返し
- 原田英俊さん(六条院中)より
- 亡父 清七さんの香典返し
- 石井茂樹さん(小坂西)より
- 亡父 次郎さんの香典返し

金光町

- 土屋定男さん(六条院西)より
- 亡父 節夫さんの香典返し
- 長澤克敏さん(深田)より
- 亡父 強さんの香典返し
- 難賀成郎さん(みどりヶ丘)より
- 亡母 あさあさんの香典返し
- 古川龍廣さん(六条院東)より
- 亡母 文子さんの香典返し
- 青木 穰さん(本庄)より
- 亡母 房野さんの香典返し
- 奥島輝海さん(本庄)より
- 亡母 一女さんの香典返し
- 柚木清治さん(地頭上)より
- 亡父 日出正さんの香典返し
- 亀岡 譲さん(小坂東)より
- 亡祖父 英夫さんの香典返し
- 佐藤喜代志さん(鴨方)より
- 亡父 鉄夫さんの香典返し
- 田邊 治さん(益坂)より
- 亡妻 綾子さんの香典返し
- 宗田文三さん(鴨方)より
- 亡母 貞女さんの香典返し
- 郵便局前町内会より
- 一般寄付
- 田辺真理さん(益坂)より
- 一般寄付
- 佐藤 司さん(みどりヶ丘)より
- 一般寄付
- 三宅 敏さん(鴨方)より
- 一般寄付
- 県年金受給者協会浅口中央分会より
- 一般寄付
- 清水一也さん(佐方)より
- 亡父 亀鷹照雄さんの香典返し
- 末吉忠正さん(下竹)より
- 亡父 勘次さんの香典返し
- 定金紀雄さん(須恵)より
- 亡母 美都子さんの香典返し

寄島町

- 河手鏡雄さん(大谷)より
- 亡父 基さんの香典返し
- 岡本正治さん(地頭下)より
- 亡母 文子さんの香典返し
- 岡部泰英さん(八重)より
- 亡父 長印さんの香典返し
- 友田貴雄さん(佐方)より
- 亡祖母 七重さんの香典返し
- 山下 健さん(占見新田)より
- 亡父 昭二さんの香典返し
- 西 義人・晴子さん(大谷)より
- 亡妻・亡娘 淑子さんの香典返し
- 藤澤雅志さん(佐方)より
- 亡妻 淑子さんの香典返し
- チャリティフレンド金光カラオケ愛好会より
- 一般寄付
- 工藤義正さんより
- 一般寄付
- 山本 繁さん(山根)より
- 亡母 梅子さんの満中陰志
- 村上英雄さん(三郎)より
- 亡父 勇一さんの香典返し
- 應本 弘さん(東安倉)より
- 亡妻 能富子さんの香典返し
- 仁科 孝さん(京都市)より
- 亡母 山田光代さんの香典返し
- 竹正峰康さん(里庄町)より
- 亡父 逸朗さんの香典返し
- 小田 孟さん(東安倉)より
- 亡義母 野田峯子さんの香典返し
- 豊島恵雄さん(東京都世田谷区)より
- 亡母 登美子さんの香典返し
- 萬木敬子さん(西安倉)より
- 亡母 野窪スミ子さんの満中陰志
- 永橋初美さん(中安倉)より
- 亡母 中濱 栄さんの満中陰志
- 岡本一登さん(中安倉)より
- 亡妻 久子さんの満中陰志

訂正とお詫び
5月1日発行の第12号で、柚木亭さん(鴨方町地頭上)のお名前を「亭」と記載しておりました。訂正し、お詫びさせていただきます。申し訳ございませんでした。



クイズの答えとともに
「福祉あさくち」の
感想をお寄せください

ながらが最も必要な課題だと思
います。

鴨方町 佐藤さん

二ヶ月に一回行われている地域
サロン。皆様のよろこぶ顔み
さにスタッフ一同がんばってい
ます。皆様から元気を戴きます。

鴨方町 田淵さん

文字が大きく、高齢者にとって
大変読みやすく毎月の配布を楽
しみにしています。

寄島町 笠原さん



認知症徘徊に朗報【新規事業】

GPS居場所探索サービスの経費補助事業

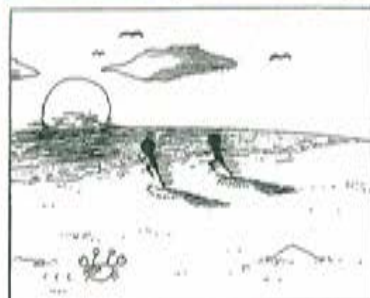
認知症高齢者の徘徊による居場所を探索する場合は、GPS機能を活用するのが有効といわれています。浅口市社協では、この探索サービスの経費の一部補助事業を始めました。(助成には課税等による制限があります)

探索サービスや補助内容については、浅口市社協本所・支所にお問い合わせください。

福あそ

提供：鴨方高校まんが愛好会
画：たいやき

4コマ劇場



浅口 おもちゃ病院

子どもたちの大切なおもちゃ、
でもこわれてしまって遊べない。捨てようかな？
ちょっと待って、治せばおもちゃの命がよみがえり、
まだ遊べますよ。おもちゃの病院で治してもらいましょう。
浅口おもちゃ病院へは、おうちの人と一緒に来てね。

日 時	場 所
9月20日(日) 9時～12時	寄島公民館 多目的ホール
10月18日(日) 9時～12時	中央公民館(鴨方町天草) ホール会議室
11月15日(日) 9時～12時	金光公民館 3階講義室
12月20日(日) 9時～12時	ふれあい交流館サンパレア (寄島) 多目的室
22年1月17日(日) 9時～12時	中央公民館 2階大講義室
2月21日(日) 9時～12時	金光公民館 談話室

おもちゃ病院の
受付を手伝って
くれる方を
募集しています。
(詳しくは当日
お越しください)



◆前回のこたえ
カーネーション
でした。

◆締め切り
10月31日 消印有効

応募方法
宮製ハガキに住所・氏名、答え
と「福祉あそび」の感想を必ず
お書きの上
〒719-0243
鴨方町鴨方73番地
浅口市社会福祉協議会まで
正解者の中から抽選で20名に記念
品贈呈。

クイズ
探して並べて

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が7か所あ
ります。この7文字をならべかえて、言葉をつくっ
て下さい。

敬老会、まず、集合写真を撮っておきましょう 敬老会写真焼き増しサービス

敬老会は、多年にわたり社会に
貢献してきた高齢者の長寿を地
域ぐるみで祝う集いです。社会
福祉協議会では敬老会の集合写
真等の焼き増しを助成すること
により、地域でのたすけあいの
精神を盛り上げるものです。

詳しくは、本所・支所へ



表紙のことは

夏のボランティア体験で高齢者施設で笑顔で話をする中学生